

平成29年度第1四半期観光入込客数調査

平成29年12月
北海道経済部
観光局

1 観光入込客数（実人数） 1,542万人（前年同期比 +1.6%）

平成29年4月から6月までの本道における観光入込客数は、3月の時点で戦後3番目の長さとなった景気拡大による堅調な旅行需要に支えられたことに加え、ゴールデンウィークが好天に恵まれたこともあり、6月は天候不順が続いたものの、前年同期と比較して1.6%の増加となりました。

内訳は、道内客が1,349万人、道外客が142万人、訪日外国人来道者が51万人となっています。

＜平成29年度第1四半期 観光入込客数(実人数)＞

区分	日帰り	宿泊	計	構成比
道内客	1,098万人	251万人	1,349万人	87.5%
前年同期比	+0.9%	+1.2%	+0.9%	
道外客	2万人	140万人	142万人	9.2%
前年同期比	±0.0%	+1.4%	+1.4%	
外国人	—	51万人	51万人	3.3%
前年同期比	—	+21.5%	+21.5%	
合計	1,100万人	442万人	1,542万人	100.0%
前年同期比	+0.9%	+3.3%	+1.6%	

※各数値は、端数四捨五入のため、合計が合致しない場合があります。

2 訪日外国人来道者数（実人数） 505,400人（前年同期比 +21.5%）

平成29年4月から6月までの訪日外国人来道者数は、3月の新千歳空港の発着枠拡大による国際定期便の新規就航や増便を背景に、北海道人気の高まりが続く韓国がほぼ倍増し四半期毎の調査となって初めて首位となったほか、台湾や中国も伸び率は鈍ったものの高い水準を保ったことなどから、前年同期と比較して21.5%の増加となり、調査開始以来第1四半期において初めて50万人を超えとなりました。

国・地域別にみると、韓国が131,000人で最も多く、以下、台湾108,500人、中国107,200人、香港40,200人、マレーシア30,100人の順となっています。

＜平成29年度第1四半期 訪日外国人来道者数(実人数)＞

国・地域	来道者数	前年同期比	構成比	国・地域	来道者数	前年同期比	構成比	
アジア	韓国	131,000人	+98.2%	25.9%	米国	8,800人	+15.8%	1.7%
	台湾	108,500人	+5.4%	21.5%	オーストラリア	8,000人	+5.3%	1.6%
	中国	107,200人	+5.3%	21.2%	ロシア	3,300人	+32.0%	0.7%
	香港	40,200人	+11.0%	8.0%	カナダ	3,000人	+11.1%	0.6%
	マレーシア	30,100人	+0.7%	6.0%	その他	25,000人	+23.8%	4.9%
	タイ	26,300人	△4.7%	5.2%	合計	505,400人	+21.5%	100.0%
	シンガポール	14,000人	+28.4%	2.8%				

3 観光消費額単価

＜平成29年度第1四半期 観光消費額単価＞（単位：円）

区分	日帰り	宿泊
道内客	4,393 (4,334)	23,485 (23,004)
道外客	12,614 (10,250)	79,129 (78,543)
外国人	— (—)	131,135 (135,072)

※()内の数値は、前年同期の単価です。